

運動負荷血圧監視装置 Tango+タンゴプラスの付属品

【警告】

使用方法

- 患者の腕周りに適合するカフサイズを選択し、使用してください。患者に適合しないカフサイズを使用すると測定値が不正確になる可能性があります。
- 血圧の測定中は、測定部位（患者の手足）以外は、何もカフに接触しないようにしてください。
- カフを装着する前に、装着部位の皮膚に、損傷等の異常が無いことを確認してください。

【禁忌・禁止】

併用医療機器

- 点滴を行っている患者の手の腕にはカフを使用しないでください。
- 本品を非観血血圧測定以外の目的で使用しないでください。

【形状・構造及び原理等】

- オービット K カフ
オービット K カフ 大人用（小）、オービット K カフ 大人用
- オービット K カフ 大人用（大）、オービット K カフ 大人用（プラス）
- オービット K/M カフ 大人用（小）、オービット K/M カフ 大人用
- オービット K/M カフ 大人用（大）、オービット K/M カフ 大人用（プラス）



●患者ケーブル 15ft



●ECG患者ケーブル



●K音マイクロフォン 18インチ



●電源アダプター



●電源ケーブル



●手首ストラップ



●マイクロフォンパッド (50個入り)



●ポール架台



●ヘッドフォン/ヘッドフォンケーブル



●ポール/レール・クランプ



●CASE_AD ECGケーブル



●9500 ECGケーブル



●9500/1500 RS232Cケーブル



●1500/Q-stress ECGケーブル



●Q-stress/CASE_AD RS232Cケーブル



取扱説明書を必ずご参照ください。

【使用目的、効能又は効果】

- オービットカフ
血圧を測るため、上腕を加圧するために使用する。
- 患者ケーブル 15ft
「K 音マイクロフォン」用のコードと「エアース」用とをセットにしたケーブルになっていて、K 音マイクロフォンと接続して検出したコロトコフ音の電気信号を Tango+ 本体に送り、またカフに加圧用の空気を送る。
- ECG 患者ケーブル
ECG トリガー信号用の 3 誘導心電電極から R 波を検出し、ECG ボードに送る。
- K 音マイクロフォン 18 インチ
コロトコフ音を検出するためのマイクロホンで長さ 18 インチ。
- 電源アダプター (タンゴプラス)
商用電源 AC100V を DC9V に変換し、Tango+ 本体に電源を供給する。
- 電源ケーブル
商用電源からこのケーブルを経由して、AC 外部電源アダプターに供給する。
- 手首ストラップ
患者ケーブル 15ft を手首に固定する為のストラップ。
- マイクロフォン・パッド (50 個入り)
マイクロフォンをカフと別装着するときの固定パッド。
- ヘッドフォン/ヘッドフォンケーブル
本体に接続し、K 音を聴診する為のヘッドフォン及び接続ケーブル。
- ポール架台
本体の設置用架台。
- ポール/レール・クランプ
本体をポールに固定する為の固定金具。
- ECG-9500 ECG ケーブル
外部 ECG モニタから ECG トリガー信号取り込み用ケーブル。
- ECG-9500 RS232 ケーブル
外部の ECG モニタとのシリアル通信ケーブル。
- ECG-1500 ECG ケーブル
外部 ECG モニタから ECG トリガー信号取り込み用ケーブル。
- Q-STRESS RS232 ケーブル
外部の ECG モニタとのシリアル通信ケーブル。
- CASE_Ad ECG ケーブル
外部 ECG モニタから ECG トリガー信号取り込み用ケーブル。

【操作方法又は使用方法等】

＜カフの装着＞

1. 正しいカフサイズを選択するために、腕にメッシュスリーブを通す前に、腕にカフを巻き付け「INDEX」ラインが「RANGE」の範囲内にあるか見て、腕周に対して適切なカフ種類であることを確認します。もし範囲内でなければ、適切な大きいカフか、小さいカフに交換します。
2. メッシュスリーブ上の「ARTERY」矢印が下方に向く状態で、メッシュスリーブに腕を通し、メッシュスリーブを滑らせ、患者の上腕部の肘と肩の間に配置します。
3. 「ARTERY」矢印が、腕の内側の二頭筋と三頭筋の間の上腕動脈の上に来るようにします。
4. 腕にカフをしっかり巻きファスナで押さえ、固定します。
5. 患者ケーブル 15ft の K 音マイクロフォン用コネクタ及びエアース継手を接続します。

＜カフの取り外し＞

1. 外す時は、カフの先端を引っ張り、ファスナバンドをはがします。この時、布が破れるような音がしますが、カフを傷めることはありません。
3. 使用后、メッシュスリーブを内側にし、回転させながら 3 回折り、保管します。

【使用上の注意】

血圧の測定中は、手足の動きを最小にしてください。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

貯蔵・保管方法

保管温度： -37 ～ 70℃
使用温度： 0 ～ 46℃
相対湿度： 15 ～ 95%

【保守・点検に係る事項】

＜クリーニング・消毒・殺菌・滅菌＞

カフの清掃

1. 患者と次の患者の間に、医用洗剤でスリーブ（非弾性部）及びカフ内側を拭きます。
2. 定期的にブラダを取り外し、冷水でカフを洗濯し、吊るして干します。チューブ内には液体が入らないようにしてください。

カフへのブラダ装着方法

1. 「Range」表示を自分側に向けて、平らな場所にカフを置きます。その時「Range」表示を上側にします。スリーブの開口部がカフの左端となります。
2. ブラダを、そのチューブが右上側となるように置きます。
3. ブラダをスリーブ開口部（カフの左端）に入れます。チューブをカフ上部のチューブ用開口部に差込みカフ内部より外側に出します。
4. ブラダが平らになるように手のひらで押さえながらスリーブの中にブラダをさらに押し込みます。
5. 組み立てたカフを平らな場所に置き、ブラダに凹凸がなく、滑らかで、しっかりしていることを確認してください。

【包装】

1 個/ 袋又は 1 本/ 袋

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者：株式会社エス・エム・アイ・ジャパン

住所： 東京都台東区鳥越 1-4-3 ミハマビル 4 階

電話： 03-5829-9079 FAX: 03-5829-9089

輸入国名：米国

製造業者：サンテックメディカル社 (SunTech Medical Inc.)

取扱説明書を必ずご参照ください。